

高齢者悪質商法被害防止情報連絡体制

消費生活センター情報特急便 NO.162

◆新型コロナウイルス◆

正確な情報をもとに冷静な対応を



<<こんな事例が増えています!>>

- 突然自宅を訪問してきた業者から「新型コロナウイルス流行拡大の影響で金の相場が上がることは間違いない。すぐに金を買う権利を申し込んだ方がいい」と勧誘された。
- SNS 広告で見つけたネット通販業者にマスク 2 箱がセットになった 8,000 円の商品を注文した。クレジットカード 1 回払いを選択し、カード情報を入力したところ、注文承諾メールが英文で届いた。不審に思い、キャンセルをメールで申し出たが、サイトから返信メールが来ない。

<<対応のポイント>>

1. 新型コロナウイルスに便乗した消費者トラブルの相談が寄せられています。
2. 行政から委託されたという業者などからの怪しい電話や訪問、心当たりのない送信元からの怪しいメール・SNS など、怪しい・おかしいと思うものには反応しないようにしましょう。
3. 少しでもおかしいと感じた場合や、トラブルに遭った場合は、早めに消費生活センターに相談しましょう
4. 今後、新たな手口が現れる可能性があります。根拠のないうわさなどに混乱せずに、正確な情報に基づいて冷静に対応することが大切です。



※ 消費生活センターでは、「出前講座」を実施しております。皆様の会合などに消費生活相談員がうかがって、気を付けていただきたいことや最近起こっているトラブルなどお話しさせていただきます。ご利用を!

※ 事業者の方は、保有している顧客の個人情報の取扱いに十分ご注意ください。

裏面にて、(独)国民生活センターの「見守り新鮮情報」をお届けします。

中野区消費生活センター 中野区中野4-8-1 (区役所1階24番窓口)
 相談直通電話 3389-1196 (平日午前9時30分~午後4時)
 電話 3389-1191 FAX 3389-1199
 eメールアドレス shohiseikatuseruta@city.tokyo-nakano.lg.jp



見守り 新鮮情報

事例1 火災警報器から「**火事です**」との**異常音**が作動してびっくりした。引きひもを引っ張ると音は止まった。タバコは吸わないし、**煙も出ていなかった**。
(80歳代 男性)

事例2 早朝、急に自宅の**火災警報器**が**鳴り出した**。**火の気はなく**大丈夫だったが、あまりに**大きな音**で困った。また鳴ったらどうすればよいか。
(70歳代 女性)



住宅用火災警報器の 寿命は10年が目安です

ひとこと助言

定期的に点検を!



見守るくん

- 住宅用火災警報器(以下、警報器)は、火災をいち早く察知するためとても有用ですが、故障や電池切れ等により正常に作動していない場合もあります。いざというときに備え、警報器を定期的に点検することが大切です。
- 警報器の寿命は10年が目安とされています。本体に記載されている製造年等を確認し、寿命を経過したものは交換しましょう。
- 高所の警報器を点検・交換する際は、転倒・転落に十分注意しましょう。不安な場合は無理をせず、周囲の人などに依頼することも検討しましょう。
- 警報器の点検方法や、鳴ってしまったときの止め方等については、取扱説明書やメーカーのホームページ等で確認しておきましょう。